

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
基本方針1 健康福祉	地域福祉・社会保障	-	-	-
		・市内の医療機関を充実させてほしい。	・市内には一次医療を提供する医療機関が24か所あります。まずはかかりつけ医をもち、健康管理に役立てていただきたいです。	健康づくり課
		・市の中心部以外に住んでおり、救急車がすぐに来てくれるか心配。	・119番通報から現場に到着するまでの平均時間は、8.2分です。市民の皆様安心してもらえるよう少しでも早く出場できるよう努めています。	警防課
		・産婦人科がなく、市内で出産ができない。出産ができる病院を確保してほしい。	・新病院では、出産ができるよう産婦人科を開設する目途が立っています。	健康づくり課
		・産後ケア事業を利用できる期間を延長してほしい。	・産後ケア事業は1歳を迎えるまで利用できますが、宿泊型、通所型については子どもの安全性の観点から、生後4か月までを受け入れ可能としている病院が多いのが現状です。訪問型については1歳まで利用できます。	健康づくり課
		・医療費を18歳まで無料化してほしい。	・医療費の18歳までの無償化については、現在、準備を進めています。現行の制度（0歳から中学生までを対象）と同様の助成（入院・外来）を、令和6年4月診療分から予定しています。	保険年金課
	健康・医療	・病院の統合に反対。東濃厚生病院を存続させてほしい。統合する必要があるのか、市民の意見を聞いてほしい。今後、瑞浪市民が医療に不安、不便を感じることがないようにお願いしたい。	・少子高齢化に伴う人口の減少や医師の確保が困難な状況が続くこと（特に東濃厚生病院・土岐市立総合病院規模の病院では、専門医・高度医療のための医師の確保が困難）などの事由により、現状の形では、ともに経営が立ち行かなくなり、両市から総合病院がなくなることが懸念されます。一病院化は、地域の医療資源を集約し、より高度な医療サービスの提供と、将来にわたる地域医療の確保を目指すものです。また、瑞浪市が土岐市との共同設置に参画することで、瑞浪市が主体的に地域医療に関わることが出来る状況となります。	健康づくり課
		・現在の東濃厚生病院は今後、何に変わるのか。土地建物を市有化し、病院や鍼灸院等に賃貸してはどうか。	・現在の東濃厚生病院の施設の活用について、診療所等として活用していただけるよう、JA岐阜厚生連、瑞浪市、恵那市で協議会を立ち上げ、検討を進めています。また、東濃厚生病院はJA岐阜厚生連が所有する土地、建物であり、市有化する予定はありません。	健康づくり課
		・高齢者は新病院まで通院ができない。交通機関の充実など対策を考えてほしい。	・新病院へのアクセスについては、まずは病院の運営を担うJA岐阜厚生連に交通手段を確保していただくよう要望しています。	健康づくり課
		・国民健康保険の使用金額の上限を定め、奨励金を考えてはどうか。	・奨励金の創設については考えていませんが、医療費適正化のため、後発医薬品の使用促進等の周知に努めます。	保険年金課
		・子育て支援に力を入れてほしい。子育てのしやすい市にしてほしい。	・子育て支援については、令和6年度を始期とする第7次瑞浪市総合計画においても重点施策として位置づけています。より子育てのしやすい瑞浪市を目指します。	子育て支援課
		・子育てに関するイベントや、習い事の案内などがあれば知りたい。	・子育てに関するイベントや各種講座（習い事等）は、広報みずなみや公式SNSで案内しています。民間で実施している習い事等は掲載していません。	子育て支援課

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
	子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・学童施設の市営や増設をしてほしい。長期休み期間の昼食を手配してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の学童クラブは、保護者会等を母体に運営されています。少子化や就労、待機児童等の見通しを勘案しつつ、支援単位の増設や民間団体の参入等について、支援を検討します。長期休み中の配食は、原則として受益者の負担になると考えますが、全国の実施例等を各クラブに提供します。 	子育て支援課
		<ul style="list-style-type: none"> ・未就園児の預け先が増えると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内では、私立保育園が行う一時預かり事業でお子さんを預けていただけます。また、市が行うファミリー・サポート事業をご利用いただけます。今後も未就園児の預け先の拡充について検討していきます。 	子育て支援課
		<ul style="list-style-type: none"> ・保育現場の体制の整備。保育士の賃金をもっと高くするべきだと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公立の幼児園の保育士の給与については、人事院勧告に基づく国家公務員に準じて適切に対応しています。私立園の保育士の賃金については、国において、保育士の賃金等の処遇改善が進むように、公定価格等の見直しが行われています。各事業所において、昨今の賃金上昇の傾向等も踏まえ、対応いただいています。 	子育て支援課
		<ul style="list-style-type: none"> ・室内の子どもの遊び場を充実させてほしい。 ・公園や児童館がない地域にも、子どもが利用しやすい施設をつくってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・樽上児童センター、土岐児童センター、陶児童館、南小田児童館の事業について、利用者のニーズを取り入れつつ、拡充に努めます。 ・児童遊園地の設置については、自治会の要望等に基づき、設置を検討します。 ・新たな公共施設を建設する場合には、誰もが利用しやすく、楽しむことができる施設となるよう、担当課と連携し検討します。 	子育て支援課
		<ul style="list-style-type: none"> ・病児保育の条件を緩和してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・病児・病後児保育の利用条件を緩和することは、課題として把握しています。施設面の課題もありますので、市が運営を委託しているJA岐阜厚生連との協議を進めます。 	子育て支援課
		<ul style="list-style-type: none"> ・子ども手当の増額をしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童手当は、法令により給付しています。令和6年度より拡充が検討されており、動向を見守りつつ、対応します。 	子育て支援課
		<ul style="list-style-type: none"> ・母子家庭への手当の充実や母子家庭が働きやすい環境づくりをお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童扶養手当は、法令により給付しています。ひとり親世帯に対しては、就労や起業に必要な資金の貸付や所定の資格取得や修業に際して給付を行っているほか、児童への学習支援教室を開催していますので、更なる周知に努めます。 	子育て支援課
	障がい者福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある人も暮らしやすい、やさしいまちであってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインによる総合的なまちづくりを推進するとともに、バリアフリー化による社会的障壁の除去を行い、障がい者が外出しやすい環境の整備に取り組みます。 ・障がいのある方が地域で安心して生活するためには、住民一人ひとりの理解や思いやりは欠かせません。私たちが暮らす地域にはさまざまな人がいること、自分の行動が誰かにとっての障壁になりうることに気づき、相手の身になって行動できる人が増えるよう、取り組んでいます。障がいの有無に関わらず、誰もが安心して住み続けることができる環境となるよう、引き続き取組を進めます。 	社会福祉課

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
		<ul style="list-style-type: none"> ・気兼ねなく相談できる場所や自分の居場所だと思える場所があるといい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある人もない人も地域で安心して暮らせるように、日頃の悩みを相談できる場や必要なサービスを適切に受けることができるように地域全体で支えるサービス提供体制の構築を図ります。 	社会福祉課
	高齢者福祉・介護	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が安心できる暮らしやすいまちづくりをしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉計画・介護保険事業計画の基本施策の一つとして、高齢者が安心して在宅で暮らせる仕組づくりの推進を掲げ、住まいや環境の整備、各種サービス、見守り活動支援、交通安全・防犯対策の充実等の取組を行っています。今後も高齢者が安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステム（高齢者が住み慣れた地域でいつまでも自分らしく過ごすことができる環境づくり）の深化・推進に取り組みます。 	高齢福祉課
		<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施設、サービスを充実してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施設については、3年毎に策定する高齢者福祉計画・介護保険事業計画にて整備について検討しています。サービスについては、緩和した基準による支援や住民主体によるもの等、多様なサービスの創出に向け、助け合いの地域づくりへの取組や新たな情報について発信し、充実を図っています。今後も要介護認定を受けている方の見込み人数、施設待機者状況、人口動向、介護ニーズの見込み等を適切に捉え、既設施設・事業所の在り方も含め検討し、地域の実情に応じて介護サービス基盤を計画的に確保するよう努めます。 	高齢福祉課
		<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険で車椅子と歩行器を一緒に借りられるようにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一概にはお答えできませんが、要介護者の方の自立支援に向けて真に必要な場合は可能だと思われま。担当の介護支援専門員（ケアマネジャー）にご相談ください。 	高齢福祉課
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域で病気予防のサークルを充実させたり、体力維持ができるプログラムを教えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の公民館等を活動拠点とする介護予防活動団体に対して助成金を交付し、活動支援を行っています。また、市担当課や地域包括支援センターにおいて、介護予防教室を企画実施しています。他にも高齢者団体等からの要望に応じサロン等の集いの場に出向き、歯科指導、栄養講話、運動指導等を行う「出前講座」を実施しています。教室の案内については広報みずなみをご覧ください。か、市担当課や地域包括支援センターへお問い合わせください。 	高齢福祉課
		<ul style="list-style-type: none"> ・介護認定をもう少し速やかに行ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護認定は、認定調査員による聞き取り調査の結果と主治医の意見書を基にコンピュータによる一次判定を行い、土岐市・瑞浪市介護認定審査会による二次判定を経て、介護度を判定します。認定審査会は週2回開催されていますが、審査件数の増加等もあり、申請から認定まで1か月程度の期間を要しているのが現状です。今後も少しでも速く介護認定ができるよう努めますのでご理解のほどお願いします。 	高齢福祉課
基本方針2 生活環境			<ul style="list-style-type: none"> ・市指定のごみ袋を在庫があるだけ使用可能にしておけばよかったと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年4月、廃棄物処理手数料の改定に伴い、市指定のごみ袋を新しくしました。旧ごみ袋を在庫があるだけ使用可能とすると、新旧ごみ袋の価格の違いから、旧ごみ袋の買い占めの恐れがあったため、旧ごみ袋の使用期限を設けました。また、手数料改定の経過措置として、旧ごみ袋の使用期間の延長と新旧ごみ袋の差額分を頂いて新ごみ袋への交換を実施しました。旧ごみ袋は今後、ボランティア袋として再利用する予定ですので、ご理解のほどお願いします。

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
	循環型社会	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らし高齢者のごみ収集をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自身でごみの排出が困難な高齢者世帯への戸別収集に対するご意見として回答します。65歳以上の高齢者のみで構成されている世帯、かつ、自身でごみの運搬ができない粗大ごみ（市指定ごみ袋に入らない大きさのもの）については、戸別収集を実施していますので、クリーンセンターまでお申込みください。なお、粗大ごみより小さいごみ、例えばごみ袋に入るもの等の戸別収集は、市では実施していませんので、市の許可業者（有限会社中部環境、株式会社橋本）にご依頼ください。その他、家庭ごみの分別や自宅から地域の集積場への運搬支援は、瑞浪市高齢者安心支えあいポイント（ささエールポイント）制度事業の対象活動となっていますので、支援が必要な高齢者の方は高齢福祉課までお問い合わせください。 	クリーンセンター 高齢福祉課
	環境保全・エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ・道路に植樹され、緑を増やす取組をするのであれば、草木の手入れを定期的に行い、きれいなまちづくりをしてほしい。 ・子どもたちの将来の為に、豊かな自然をいつまでも大切にしてほしい。 ・電気・ガス等エネルギーの地産地消に力を入れてほしい。 ・近隣住民の野焼きに困っている。やめるよう働きかけてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹については、育成速度や通行の影響状況等を勘案し定期的に剪定等の管理を行っています。なお、歩道幅員の狭い路線については、歩道空間の確保と将来的な維持管理を考慮して、植え替えを行わないようにしています。 ・今年度中に策定する第3次瑞浪市環境基本計画では、「みんなで未来へつなごう 豊かな自然と文化、うるおいある暮らしを」を環境像として掲げます。その実現に向け様々な施策に取り組みます。 ・電気の地産地消について、地域新電力会社設立の実現可能性調査を実施していきます。 ・野焼きの禁止については、市ホームページ、広報みずなみや回覧で周知を行っており、今後も継続して対応していきます。 	土木課 環境課 環境課
	公共交通	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の整備が必要。コミュニティバスの充実を図ってほしい。（増便、ルート再編、停留場所・時間の再考、ノンステップバスの導入など） ・コミュニティバスの運転が危ないので、啓発を行ってほしい。 ・高齢のため交通手段がない。自動車免許の返納後が心配。家族も送迎の負担がある。タクシーチケット、バスチケット、乗合など、高齢者の移動手段の確保を考えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度、市では地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿を明らかにするマスタープランとしての役割を果たす地域公共交通計画を策定します。本計画では、市内の様々な交通機関を連携させ、市民のみなさんが使いやすく生活しやすい交通網を目指します。ご意見をいただきましたコミュニティバスの充実だけでは、費用面や需要面において多くの課題が残ります。本計画を策定し、地域の需要に沿った公共交通施策を実施していきますので、ご理解ご協力のほどお願いします。 ・いただいたご意見をもとに、運行事業者へ安全運転を励行するよう注意します。 ・現在、運転免許証を自主返納された方に5千円相当のバス回数券やタクシー利用券を進呈する支援事業を行っており、支援を受けられた方にアンケート調査を実施するなど、事業への意見集約や返納後の移動実態の把握に努めています。また、本年度策定する地域公共交通計画においても、地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿を明らかにし、移動手段を持たない方でも移動に困らない交通体系を検討しますので、ご理解ご協力のほどお願いします。 	商工課 商工課

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
		・無料貸出自転車と、自転車ステーションの設置をしてほしい。	・本市では、無料貸出自転車（シェアサイクル）を公共性のある交通手段（公共交通）として位置付けていないことから、シェアサイクルの設置は考えておりません。本市は市域の7割が山林であることや、3割を超える高齢化率であることなどから、公共交通として位置づけることは困難ですが、近隣市では民間事業者がシェアサイクル事業に取り組んでいる事例もあります。地域のニーズにより採算が合えば、民間事業者の参入も考えられます。	商工課
	消防・防災	・防災対策の再確認をお願いしたい。	・毎年、関係機関団体に参加いただき防災会議を開催し、「瑞浪市地域防災計画」の見直しを行うことで、確認を行っています。	生活安全課
		・災害時、高齢者の避難の配慮を。歩行困難者の移動等、その指示を事前にしてほしい。	・高齢者等の要配慮者については、災害時の避難の仕方等を個別に決める、個別避難計画の策定を進めています。	社会福祉課
	防犯・交通安全	・駅から少し離れると、道が暗いので防犯上心配。どうかしてほしい。 ・安心・安全のために防犯カメラの設置をお願いしたい。	・市では、自治会による防犯灯や防犯カメラの設置に対して補助を行っています。暗い箇所や危険な箇所については、地域の方からの要望に応じて自治会で設置を検討していただいています。	生活安全課
		・空き家が多く、防犯上や建物の倒壊など、危険があると思う。	・空家の管理等は所有者が行わなければなりません。市では、周辺環境に悪影響を及ぼす恐れがある空家として報告をいただいた場合、所有者を調査の上、文書等で適正管理を依頼しています。また、空家が危険な状態になってしまう前段階での解体を促すため、令和5年度から不良空家解体補助の制度を開始しています。	都市計画課
		・スクールバスの運転が危ないので、啓発を行ってほしい。	・いただいたご意見をもとに、運行事業者へ安全運転を励行するよう注意します。	教育総務課
基本方針3 都市基盤	道路・河川	・草木で道幅が狭くなっている所や、道路や標識が見えにくく危ない場所がある。道路や歩道の草刈りをして、安全に通れるよう整備してほしい。	・草木で危ない箇所につきましては、ご連絡いただければ現地を確認し、通行に支障があると判断される場合、草刈りを行います。なお、現在83団体、3,053名の方に道路・河川の里親として登録いただき、草刈り等の維持管理にご活躍いただいています。市の維持管理だけでは限界があり市民の皆さんのご協力により市道の維持管理を行っています。	土木課
		・歩道をつくってほしい。（小里川沿いの道、瑞恵道路）	・現在のところ、歩道設置の予定はありません。ご理解のほどお願いします。	土木課
		・国道、県道、市道の美化事業を優先に進めてほしい。	・国道はボランティアサポートプログラム、県道はぎふ・ロード・プレーヤー、市道は公共施設維持管理里親制度により、自発的な道路美化、道路沿いの花木植栽維持、道路清掃活動等への支援を行っています。道路管理者の維持管理だけでは限界がありますので、市民の皆さんのご協力が必要です。各種制度への登録のご検討をお願いします。	土木課
		・住宅地道路の白線が消えていたり、停止線がないためか、交差点事故が多い。	・消えてしまった白線は順次引き直しを行っていますが、特に危ない箇所がありましたら地区要望として提出いただくか、土木課までお知らせください。	土木課
		・狭い歩道にある点字ブロックでは、自転車やベビーカーが通りづらく雨の日は滑って危ない。	・視覚障がい者の歩行に必要なため、設置しています。ご理解のほどお願いします。	土木課

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
		<ul style="list-style-type: none"> ・住宅の前を大型車が通る度に家が揺れたり、道路がひび割れているので、いつか何か起こるのではないかと心配している。 ・瑞浪市役所北の交差点は、南北方向に青信号の時間が長いため、東西から駅に向かう場合、時間帯によっては曲がれないため困っている。 ・土岐橋の架け替え工事が始まったが、大島橋の架け替え・補修等を行う予定はあるか。 ・落石注意の看板がある山道の安全確保をお願いしたい。 ・ゲリラ豪雨も増え、河川が氾濫しそうでとても心配。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に修繕が必要な箇所がありましたら、土木課までお知らせください。 ・信号については、事故防止や渋滞緩和等を考慮して警察で設定しています。いただいたご意見については警察に情報提供します。 ・大島橋の架け替えは現在予定しておりません。補修が必要な箇所は順次補修を行っていきます。 ・小さな石が多く転がってきているなどの変状がありましたら、土木課までお知らせください。 ・普通河川について、浸水被害防止のための改修、土砂撤去を行っています。護岸の崩れや、溢水したなどの事案が発生しましたら、土木課までお知らせください。 	<ul style="list-style-type: none"> 土木課 生活安全課 土木課 土木課 土木課
	まちなみ	<ul style="list-style-type: none"> ・市民公園の充実を図ってほしい。 ・大きな遊具を設置してほしい。市民公園に日本一横に広い石の滑り台を設置するのはどうか。 ・公園に2歳以下の子も楽しめるものがあるとうれしい。遊具は3歳以上と書いてあるものが多く、水遊びもできる場所がない。 ・公園が古くなっており、危ないと感じるところが多い。 ・雨天でも利用できる公園を設置してほしい。 ・地域に一箇所ずつ公園やサイクリングできる道路がほしい。稲津町に児童公園やウォーキングができる公園をつくってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民公園は、屋外イベントの開催、自然を感じることができる散策路や芝生広場、健康遊具・複合遊具の設置など、子どもから大人まで幅広い世代の方が楽しめる多目的利用を想定した整備をしています。さらに多くの方に利用いただけるよう、公園ニーズの把握に努め、遊具更新時には公園利用者のニーズを踏まえた整備を研究します。 ・市内には31箇所の都市公園があり、定期的な見回りによる公園樹木等の点検や専門業者による遊具点検等を実施しています。引き続き、安全・安心に利用いただけるよう、適切な維持管理に努めていきます。 ・現在、新たな都市公園を整備する予定はありません。引き続き、公園利用者のニーズ把握に努めます。 ・市内には、31箇所の都市公園と33箇所の児童遊園地があります。現在、新たな公園を整備する予定はありません。今後も公園利用者のニーズ把握に努め、安全・安心に利用いただける公園の管理を行っていきます。児童遊園地の設置については、子育て支援課にご相談ください。 	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画課 都市計画課 都市計画課 都市計画課 子育て支援課
		<ul style="list-style-type: none"> ・駅前通りがとてもさびしい。活性化を図ってほしい。 ・駅前に人が集まるような商業施設（買い物、飲食店）を整備してほしい。 ・駅前開発はマンションや高齢者住宅を建設して、人を増やしてほしい。 ・名古屋市などへの通勤・通学の利便性をよりPRし、駅を中心としたコンパクトシティ化を推進してはどうか。 ・若者の移住を推進するため、空き地や休耕田、市営住宅の跡地等を若い世代に格安で販売するなど、思い切った政策を講じてほしい。 ・クラフト市のようなものが増えてきていると感じる。定着すれば、若い人も集まりやすくなると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、瑞浪駅周辺地域において「未来の子どもたちに渡せるまち」をコンセプトに、地域の皆様と共に、中心市街地に相応しい、活気と魅力あるまちづくりを進めています。駅南地区では、市街地再開発事業による住居・商業施設や、まちなみを整備し、駅北地区では、既存の文化センターのホール機能や図書館等を集約し、市民ニーズに合わせた機能を追加した公共施設の整備を行い、将来にわたり活気と魅力あるまちを目指します。 ・子育て世帯等移住促進奨励金、清流の国ぎふ移住支援金、東京圏からの移住支援金制度により、若者の移住促進を図っています。 ・市民公園や公共施設等、民間事業者幅広く活用いただくなど、地域活性化の取組を支援していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画課 市民協働課 企画政策課

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
	住環境	・ 駅前の駐車場を整備してほしい。送迎車用のスペース拡充を。朝・夕の送迎時間帯に渋滞が起こる。出口に横断歩道があり、渋滞の原因になっていると思う。	・ 駅南地区の市街地再開発事業において、駅前広場の拡張や駅前広場出口の交差点改良を検討しています。朝夕ピーク時の混雑を完全に解消することはできませんが、交通混雑の緩和と、オープンスペースの整備を行い、歩行者も車両も快適に利用できるエリアを目指します。	都市計画課
		・ 駅に待合室がないのが不便。	・ 駅北地区の複合公共施設には、電車の待合にも使っていただけるような、居心地が良くくつろげる空間を整備する計画です。	都市計画課
		・ 駅前の広場を一般市民が自由に利用できる場所にしてほしい。	・ 駅南地区の市街地再開発事業において、駅前広場の拡張整備を検討しています。市民の皆様の憩いの場や活動の場となるように、新たな使い方も含めて検討を行っていきます。	都市計画課
		・ 駅前の整備だけでなく、郊外の開発も考えてほしい。	・ 瑞浪市総合計画や瑞浪市都市計画マスタープランに基づき、中心市街地以外のまちづくりについても取り組みます。	都市計画課
		・ 釜戸駅前に無料の駐車場をつくってほしい。	・ 釜戸駅周辺には民間の有料駐車場があり、市にて釜戸駅前に無料の駐車場を整備する予定はありません。	都市計画課
		・ 釜戸駅にエレベーターを設置してほしい。	・ 駅の施設整備は事業者であるJR東海が行っています。JR東海は、鉄道駅バリアフリー料金制度（都市部において利用者の薄く広い負担も得てバリアフリー化を進める制度）によりバリアフリー化を進めていますが、釜戸駅は利用人数が少なくこの制度の対象外地域であり、エレベータ設置の予定等は公表されていません。ご理解のほどお願いします。	企画政策課
		・ 駅北地区複合公共施設の計画の見直しを。アンケートが移転前提となっているが、いつ決まったのか。市民の声を聞いて、わかりやすく説明してほしい。図書館、文化ホールは耐震工事をしたばかりではないか。駅裏は道が不便。高齢者はほとんど利用できないと思う。	・ 市民図書館と中央公民館を複合化して、瑞浪駅周辺に整備することについては、瑞浪市公共施設等総合管理計画に基づき実施しています。令和4年5月号の広報みずなみ特集ページや、令和4、5年度の市長と語る会、市ホームページ等において、駅北地区に複合公共施設を整備する計画を説明しています。また、令和4年5月には、駅北複合公共施設の計画を含めた「瑞浪駅周辺まちづくり基本方針」に対するパブリックコメントを実施しています。今後も市民の皆様の声を計画検討の参考にし、施設へのアクセス方法も含め、多くの人が利用しやすい施設を目指します。 なお、令和4年度に実施したホール等の耐震工事については、利用者の安全に支障がある部分に必要な最小限の補強工事を実施したのみで、これにより施設全体の長寿命化を図ったものではありません。	都市計画課
		・ 文化センター移転後の跡地はどうなるのか。	・ 後利用については駅周辺再開発の進捗状況に合わせて考えていきます。	企画政策課
		・ 駅裏に駐車場からの渡り通路とエスカレーターを希望する。	・ 瑞浪駅北口の整備に向けて、JR東海と協議を行っています。北口の改札が整備されれば、瑞浪駅から直接、北側の公共施設や駐車場、ロータリーにアクセスできます。	都市計画課
		・ 外国人労働者が暮らすにあたって、生活マナー（ごみ等）の周知ができているか。	・ ごみの出し方についての案内チラシを複数言語で作成し窓口等で配布しているほか、ごみ出しに関する情報提供を行うスマホアプリ「さんあ〜る」が複数言語に対応しています。また、外国人の方を対象とした出前講座でごみの分別に関する説明も行っています。	環境課

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
	上下水道	<ul style="list-style-type: none"> 水道代が高いので改善してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 1ヶ月20㎡使用した場合、瑞浪市は岐阜県内で5番目に高い料金水準となっています。これは本市の地理的条件（高低差が大きくポンプ施設等が多く必要となる）によることのほか、水源に乏しいため岐阜県東部広域水道から全量受水（購入）していること等が影響しています。今後は、老朽化施設の更新や耐震化等による建設投資や資本費の増加が予想されることから、値下げは困難な状況ですが、中長期を見据えた財政の健全化・経営の効率化を推進するとともに、県内他市の動向もふまえて適正な料金水準について検討します。 	上下水道課
		<ul style="list-style-type: none"> 上下水道のインフラ維持の将来的な見通しはあるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 上水道においては、令和2年度に「瑞浪市水道事業ビジョン」を策定しました。また、下水道においても、令和4年度に「ストックマネジメント計画」を更新しました。市では、この計画に基づいて管路の耐震化や老朽管の布設替え等を計画的に行っています。ご指摘のとおり、人口減少に伴い上下水道事業の経営環境がより一層厳しくなることが見込まれますが、計画を更新しつつ、中・長期的なインフラ設備の維持に努めます。 	上下水道課
基本方針4 産業経済	農林業	<ul style="list-style-type: none"> 休耕田を無料で貸し出す、有機農産物の田畑として活用するなど、耕作放棄地の対策を考えてほしい。所有者が高齢化のため、管理ができなくなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 耕作放棄地の発生、農業者の高齢化や新規就農者の減少は、農業の発展と農地の多面的機能の維持において、大きな課題となっています。こうした課題を解決するため、市では、JA、県、農地中間管理機構と協力し、10年後の各地域の農地のあり方を示した「地域計画」策定に向け、検討を進めています。 	農林課
		<ul style="list-style-type: none"> 果実の特産品を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> 県やJA、きなあつ瑞浪の出荷者協議会と連携しながら、特産品の発掘・開発を検討します。 	農林課
		<ul style="list-style-type: none"> 東濃の木材を使った安心、安全な施設があるとうれしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 瑞浪北中学校や旧森川善章家住宅（新森）、きなあつ瑞浪バーベキュー広場の上屋等は、東濃地域の木材を使用しています。今後も施設の新築や改築の際には、東濃地域の木材の使用について検討していきます。 	農林課
		<ul style="list-style-type: none"> 山林の整備をして、瑞浪にある魅力を活用してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 市では景観の向上等を目的とした、中山道周辺の森林整備や森林空間の活用を目的とした、竜吟の森の整備を行っています。また、森林経営管理制度による間伐や危険木伐採事業費の補助金交付により森林の整備を行っており、引き続き、整備を進めていきます。 	農林課
		<ul style="list-style-type: none"> 食品の地産地消に力を入れてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 市では農産物等直売所を整備し、地元農産物の消費拡大に努めています。また、学校給食に県産食材を使用することに対する補助金の交付なども実施しています。今後も引き続き、これらの取組を通じて地産地消を推進していきます。 	農林課
	畜産業	<ul style="list-style-type: none"> ポーノポークが美味しくない。もっといいものにしないと長く売れないと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 豚熱発生以降、生産頭数は回復しましたが、肉質の向上を図るよう関係機関と連携していきます。 	農林課

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
		<p>・商業施設が少ない。若い人が集まるような商業施設（映画館やショッピングモール、プール、レジャー施設、衣料品店、雑貨店等）を誘致してほしい。</p>	<p>・地方都市である瑞浪市では、名古屋等の大型商業施設があるところと比べると娯楽という面においての施設が少ないのが現状です。商業施設の運営は民間企業が行いますが、企業は利益を出さなければならないので、収益の出る場所に立地します。近隣の大型商業施設として土岐市のアウトレットがありますが、このアウトレットの商圈は、市域を超えた広域を想定していること、また、土岐市へのイオンモールの進出を鑑みると、企業は収益性の面からも、瑞浪市にさらに新しい大型の商業施設を立地するのは難しいと思われます。イオンモール等の規模ではありませんが、瑞浪市も大型のスーパーや家電量販店等の商業施設が複数立地しており、生活に必要な物がすぐに手に入る住みやすい環境が整っていますので、買い物等について、引き続き市内をご利用いただければと思います。</p>	<p>商工課</p>
		<p>・若者の働く場所の確保。働くところがない若者が出ていってしまう。企業が増えれば、働く場所ができ、若者が集まると思う。</p>	<p>・企業誘致の結果、瑞浪クリエイション・パーク内の15社や、(株)アイシン瑞浪等、多くの企業が市内で操業していますが、どの企業においても労働力不足が問題となっています。この労働力不足は、本市に限ったことではなく全国的な問題です。</p> <p>・若者の働く場所の確保に向けた施策としては、就職希望者を対象に市内企業への就職促進と職場定着を図るため、企業説明会を開催しています。また、企業に積極的に市民を雇用して頂けるよう、雇用促進奨励金を用意していますが、若者が市内に定着していないのが現状です。</p>	<p>商工課</p>
	<p>商業</p>	<p>・定期的にプレミアム付商品券を発券してほしい。</p>	<p>・令和2年度及び令和4年度に、新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが減少している市内事業者の事業継続支援と、市内における消費喚起等を目的としてプレミアム付商品券事業を3回実施しました。事業の実施には明確な目的が必要です。そのため、定期的なプレミアム付商品券事業の実施は考えていません。</p>	<p>商工課</p>
		<p>・各地区（特に日吉・月吉・大湫等）にスーパーやコンビニがあると高齢者も暮らしやすいと思う。</p>	<p>・市民の利便性の面では、スーパーやコンビニが各地区にあると助かりますが、民間企業は収益を上げなければ事業を継続できないため、現実的ではありません。市民のみなさんが使いやすく生活しやすい交通網を目指しますが、近年では移動スーパーも市内各地を回っていますので、その活用もご検討ください。</p>	<p>商工課</p>
		<p>・民間企業と連携して、移動販売の充実を検討してほしい。</p>	<p>・複数の事業者が移動販売、宅配等の買い物支援を実施していますのでご活用ください。</p>	<p>企画政策課</p>

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
		<ul style="list-style-type: none"> ・企業主体ではなく、個人活動をしている作家さんに重きを置き、個性的でユニークな陶器祭を開催した方が良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の陶器まつりは陶磁器関連の各組合を中心に、商工会議所、観光協会、そして本市といった多様な主体からなる実行委員会により、毎年11月最初の日曜日に、瑞浪市産業振興センターを会場に開催しています。市ホームページや広報みずなみの折込チラシ、毎月初めに各種新聞に折り込まれる商工会議所ニュースや観光協会のホームページ、また、みずなみ陶器まつり応援団のX（旧Twitter）等、様々な媒体で告知をしたことにより、今年度は過去に類を見ないほどの来場者数でした。日本一小さな陶器まつりを標榜しているだけあって、出展者数は16と少ないですが、企業の他、陶芸家や陶芸を楽しむ同好会も出展する等他にはない陶器まつりとなっています。次の機会がございましたら、ぜひお越しください。 	<p>商工課</p>
	<p>工業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・工場誘致や大企業誘致に取り組み、雇用の活性化や税収の安定を図ってほしい。自然災害の少ない地域で、中央線や中央道等の交通の利便性を活かしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致を積極的に進めたいところですが、現状では工場誘致に適している一団の土地を本市は有していません。次年度以降、瑞浪インター付近で開発可能性調査を実施するなど、造成地の確保を検討していきます。 	<p>商工課</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・市内の企業に呼びかけ、雇用を創出した企業には、行政が補助金を出し奨励するなど積極的に市内の雇用を推進してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内企業に市民を雇用していただけるよう、既に雇用促進奨励金を用意していますが、多くの業種で求人を出しても集まらず、労働力不足に悩まれているのが現状です。 	<p>商工課</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・瑞浪にしかない資源を大切に、有効活用してほしい。（地ビール、地球回廊、クレイオブジェコンテストなど） ・観光資源の開発で、集客を図る。（化石発掘体験・焼き物や絵付けなどの体験ツアー、フォレストアドベンチャーの誘致、マイナスイオンゾーンの開発など） ・推せるコンテンツ(化石、鬼岩公園、神社仏閣等)の魅力発信をしてみてもどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・瑞浪市観光コンテンツ造成事業において、市内に点在するコンテンツを市内事業者の協力のもと、体験型プランへと開発を行っています。経過については随時、市ホームページやSNS等で発信していきますので、お待ちください。完成したコンテンツは今後積極的にPRしていきます。 	<p>商工課</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・瑞浪市がもっと恐竜のまち・化石のまちみたいになるといいなと思う。化石のイベントやモニュメントなどがあると嬉しいなと感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年10月には「清流の国ぎふ」文化祭2024に合わせて「瑞浪化石フェスタ～パレオパラドキシア大集合～」を開催します。「化石のまち瑞浪」を全国に向けて発信するため、総合文化センターを会場とし、令和4年6月に釜戸町で発見されたパレオパラドキシアの復元骨格レプリカをお披露目する予定です。また日本各地で見つかったパレオパラドキシアの骨格レプリカを一堂に展示する予定です。観覧自由ですので、ぜひお越しください。 	<p>スポーツ文化課</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・化石をモチーフにした、名物料理やお菓子の開発。（地元企業とのコラボ、化石型のガミや恐竜型抜きクッキーなどの子ども向け商品など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナル商品の開発は、効果的なPR方法の1つであると考えます。すでに地元のプリュワリーに協力し、パレオパラドキシアをモチーフにしたクラフトビールが開発されていますが、事業をより広く展開するため今後は商工課や観光協会等との一層の連携に努めます。 	<p>スポーツ文化課</p>

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
		<ul style="list-style-type: none"> 化石発掘の魅力を生かせると良い。発掘場所を移動、もしくは増やす、一緒に昆虫採集などができるようになればよりよくなると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 体験学習地の整備については、化石を包含する地層の分布状況と化石採集時の安全性という2つの観点を考慮する必要があります。現在の学習地は、どちらの観点からも体験学習に適しているため、現在のところは変更等する計画はありません。また、学習地の環境からは昆虫採集としての利用は困難とされます。なお、自然ふれあい館（釜戸町）では昆虫の観察等のイベントを開催していますので、ご利用ください。 	スポーツ文化課
		<ul style="list-style-type: none"> きなあとのパーベキュー場に子どもが遊べる場所が増えるといいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> きなあつ瑞浪にオープンしたパーベキュー広場には、芝生広場・親水エリアが設けられていますので、ご家族でぜひお越しください。今後は、子ども向けのイベント等の開催も検討していきます。 	農林課
		<ul style="list-style-type: none"> 竜吟の滝にもみじの木、アジサイを植え、ミツバツツジの森をつくる。10年以上前、色々な木が植えられたがほとんど枯れてしまった。その原因等を調べ、枯れない方法を検討されたらどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 天候・土壌環境等、枯死する原因は様々です。自然林を基本としており、現在、植栽計画はありません。竜吟峡では、木道整備などを行います。自然とのふれあいの場にぜひお越しください。 	商工課
		<ul style="list-style-type: none"> 「ゴルフの町」に魅力を感じない。 他市と連携し、ゴルフ場利用者が観光もできるようにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 本市の観光客の約50%がゴルフ場を利用しに来ていただいております。1億6千万円を超えるゴルフ場利用税交付金が本市に交付されています。そのような状況から、ゴルフは本市の基幹産業と考えています。現在では「ゴルフのまちみずなみ実行委員会」を組織し、子どもの頃からゴルフを身近に感じられるよう市内全小学校でスナッグゴルフの授業やクラブ活動を推進しています。ゴルフ目的に訪れた方へ、ゴルフ以外で市内消費していただけるよう本市のPRを継続して行っていきます。 	商工課
		<ul style="list-style-type: none"> 中山道に投資し、弁天池周辺の整備や鴨之巣から平岩まで紅葉の美しい木を植樹するなどまちの宝となる場所をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 弁天池周辺については、日吉町まちづくり推進協議会に管理していただいております。また、ご提案いただきました鴨之巣から平岩の区間は史跡であるため、文化財保護の観点から新たな植栽は難しいと思われまます。 	商工課
		<ul style="list-style-type: none"> 温泉施設をつくってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 温泉施設は行政ではなく、民間事業者により建設されるものだと考えます。そのため、建設されるかどうかは、採算性等様々な観点から民間事業者が判断するものと思われまます。市内には温泉施設が複数ありますので、ご利用ください。 	商工課
		<ul style="list-style-type: none"> 瑞浪市の花火がすごくよかった。来年も続けてほしい。携わる人の支援となるようスーパーに募金箱を設置してはどうか。見学者の駐車場の確保もお願いしたい。 七夕まつりはキッチンカーではなく、屋台がよかった。どこも行列で何も買えなかった。 七夕まつりで駅前や周辺が車の乗り入れ禁止になることはとても不便だった。参加者が道路の真ん中を歩いていて危険だった。 七夕まつりは中止にして、子どもから遊べるタイの水まつりを参考にすると面白いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 美濃源氏七夕まつりは市民により実行委員会が組織され、開催されています。ご意見を実行委員会にお伝えします。 	商工課

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
		<ul style="list-style-type: none"> ご当地キャラクターやご当地グルメメーカーに力を入れてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 市で所有しているデスマくんや瑞浪Mioちゃん等のキャラクターを観光PRに活用していきます。また、きなあつ瑞浪がキッチンカーを所有していますので、特産品である瑞浪ポーノパークのPRのため、今後もキッチンカーを活用し、特産品のPRを行っていただけるよう支援していきたいと考えています。 	商工課
		<ul style="list-style-type: none"> アニメや漫画に特化したコンテンツとのコラボ等に力を入れてみてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 本市がモデルとなるなど市に関連するアニメや漫画が制作されることがあれば検討します。 	商工課
		<ul style="list-style-type: none"> ウォーキングイベントを増やしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 中山道では、通年でウォーキングを楽しんでいただけるよう、県や近隣市町と連携して様々な取組を行っています。また、鬼岩公園や竜吟峡では、ガイド付のウォーキングツアーもあります。ぜひご参加ください。 	商工課
		<ul style="list-style-type: none"> 観光マップや、行ってみたいと思わせる看板、駅前に観光案内所の様な場所を将来的に考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 観光ガイドマップや観光施設、飲食店を紹介するパンフレットがありますので、ぜひご覧ください。パンフレットはJR瑞浪駅のパンフレットラックにも設置しています。市観光協会は、現在産業振興センター内にありますが、将来的には観光客の方が利用しやすいよう場所の移転も検討していきたいと考えています。 	商工課
		<ul style="list-style-type: none"> リゾート施設、宿泊施設をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊施設は行政ではなく、民間事業者により建設されるものだと考えます。そのため、建設されるかどうかは、採算性等様々な観点から民間事業者が判断されるものと思われます。 	商工課
		<ul style="list-style-type: none"> よその人が盛り上がっているだけで、地元の人が入りづらい。(バサラなど) 	<ul style="list-style-type: none"> チーム演舞以外に、どなたでもご参加いただける「総踊り」と言われる時間が多く設けてあるのが、瑞浪のバサラ踊りの特徴です。ぜひご参加ください。 	商工課
基本方針5 教育文化		<ul style="list-style-type: none"> 小中一貫教育として、英語の会話力を身に付ける(中学校に1名はALTを配置)。科学、技術両面で日本を支える人材の育成。教育環境が整うと、瑞浪を居住地として選ぶ人は必ずいるはず。 	<ul style="list-style-type: none"> 瑞浪市では4人のALTが、小学3年生から中学3年生までの外国語・英語授業での指導や学校活動への参加、教職員研修の指導者等を行っています。今後も、児童生徒の英語力向上や異文化に触れ多様性を認め合う子どもの育成に努めます。 サイエンスワールドでの体験的な学習や、職場体験学習をとおしたキャリアデザイン等、今後も地域の施設や企業の協力も得ながら個々の興味関心を引き出す教育を進めていきます。 	学校教育課
		<ul style="list-style-type: none"> 子どもの頃から平和教育をしっかりと伝えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 平和教育の根幹は、隣の仲間と心から仲良くできることです。思いやりや仲間とのつながりについて指導する様々な場面で、国際情勢について触れるなど、適宜平和とつなげながら指導を進めていきます。 	学校教育課
		<ul style="list-style-type: none"> 新しい事も取り入れ、古き良き文化も学ぶことができる教育に期待。 	<ul style="list-style-type: none"> 1人1台のタブレット等を活用して、子どもたちは新たな学びをしています。一方で、ふるさと教育の推進や、コミュニティ・スクール等のおかげで、地域の方から学んだり、地域の魅力に触れたりする機会も増えてきています。これからは子どもたちが歴史や文化、産業、自然などを体験を通して学び、瑞浪の魅力に触れる教育を進めていきます。 	学校教育課

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
	就学前教育・学校教育	<ul style="list-style-type: none"> 日本で活躍された瑞浪出身の方を教育で伝えていくことで、郷土愛が生まれてくると考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと教育をとおして、子どもたちは歴史や文化、産業、自然など、多くの瑞浪の魅力に触れています。今後も、偉人も含めた瑞浪の魅力を子どもたちが知り、ふるさとへの誇りと愛着を育めるよう、学校運営協議会や地域の方の力もお借りしながら、ふるさと教育を進めていきます。 	学校教育課
		<ul style="list-style-type: none"> 学校給食の無償化や食材の有機農産物導入をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食の無償化については、国の動向を注視しながら慎重に判断を行いたいと思います。 有機農産物（有機JAS）については、登録認証機関の検査並びに認証が必要となり、そのためには生産工程管理など数々の技術的基準を満たす必要があります。現時点では、生産者の育成や商品コストの削減等に多くの課題があるため、学校給食に有機農産物を導入することは困難と考えます。 	学校給食センター
		<ul style="list-style-type: none"> 教育現場でのいじめやハラスメントの防止を徹底してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 「心のアンケート」を学期に一度以上実施し、いじめや困っていることなどを把握するようにしています。把握した場合には早期解決に向け、状況に応じて外部機関と連携するなど、組織で対応をしています。 毎月の校長会や教頭会などで、いじめなどの事案について情報共有するとともに、教育委員会から未然防止や早期発見、早期解決のための取組について指導しています。 	学校教育課
		<ul style="list-style-type: none"> 不登校の児童や生徒が区域以外の行きやすい学校に行けるように考えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 規則により小中学校の就学区域が定められていますが、「家庭の状況」「いじめや不登校の対応」「部活動の有無」等の理由から、保護者の申請により、就学校の変更を申し立てることができます。 不登校や不登校傾向の児童生徒の居場所として、瑞浪市教育支援センター（こぶし教室）があります。また、各校において、誰一人取り残さない学びの保障をするために、校内教育支援センターの整備を進めています。 	学校教育課
		<ul style="list-style-type: none"> 学区を見直したほうがよい。瑞浪中学校が土岐地区にあって、学園台の子が北中学校に行っているのはおかしいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒数の減少に伴う小学校の複式学級や中学校の単学級（学年1学級）について、令和4・5年度に学区制審議会を立ち上げ、今後の学校の在り方について検討しました。その結果、小学校も中学校も当分の間、現状を維持していきます。 	学校教育課
		<ul style="list-style-type: none"> 学生たちの安全や負担にならないように考慮して通学路を整備してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 「瑞浪市通学路安全対策プログラム」の下、通学路の安全点検を実施するなど、年間を通して小中学校の通学路の安全確保に努めています。 道路等の整備には数年を要するものもあるため、通学路合同安全点検や合同安全点検連絡会議を通して、意図的・計画的に整備を進めています。 	学校教育課
		<ul style="list-style-type: none"> 複合公共施設について、高齢者や障がいのある方の声を聞いて、ボランティア活動や生涯学習の活動の場になるようなスペースがあったら、理想的だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ハード面・ソフト面いずれも年齢や障がいの有無等にかかわらず誰にとっても利用しやすい施設となるよう目指します。また、ボランティア活動や生涯学習の拠点となるよう検討を進めます。 	社会教育課
		<ul style="list-style-type: none"> 自分の知識や教養を高めたり、身体づくりができる機関や施設が増えるといい。 	<ul style="list-style-type: none"> 公民館、図書館、文化・スポーツ施設等において、教養・娯楽・健康等の様々な講座やイベントを実施しています。多様なニーズに対応した内容、より多くの生涯学習の機会の提供を目指すとともに、効果的な情報発信に努めます。 	社会教育課

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
	社会教育	<p>・生涯学習の講座で、一年を通して学べるものはないのか。グループでないとダメなのか。</p>	<p>・各公民館では、多くの人に様々な分野の学びの機会を提供できるよう、主に短期講座を数多く企画しています。通年講座については、内容の選定や講師の確保等の課題を整理しながら開催の可能性を検討します。講座はグループでなく個人でご参加いただけます。</p>	社会教育課
		<p>・今はインターネットで本も読めるし、調べることができるので、何かを取り入れないと図書館に人は集まらないのではないかと心配。</p>	<p>・駅北複合公共施設は、誰もが気軽に立ち寄ることができる居心地の良い空間を作り、様々な目的の人に利用される施設を目指します。多目的に使うことができる貸室や、ホール、カフェ等を併設し、生涯学習や市民活動の活性化を図り、図書館利用目的以外の人も訪れ、図書に触れる機会につなげるよう検討します。</p>	社会教育課
		<p>・本の自動貸し出しを検討してほしい。</p>	<p>・自動貸出を含め、ICT活用を視野に入れた検討を進めます。</p>	社会教育課
	生涯スポーツ	<p>・スポーツ施設の拡充、整備を図ってほしい。</p>	<p>・現在のところ、スポーツ施設の拡充を行う計画はありませんが、施設を集約し、安全で利用しやすい施設となるよう整備を進めていきます。</p>	スポーツ文化課
		<p>・市民体育館のトレーニングルームの、使用可能時間変更等を検討してほしい。</p>	<p>・トレーニングルームの管理・運営上、これまでどおり9時から21時までの利用が最適であると考えます。</p>	スポーツ文化課
	文化・芸術・文化財	<p>・毎年市の美術展に出展しているが、市の美術展を知らなかったり作品展数が年々減ったりしていることが悲しい。イベントを開催するなら、広報活動のエリアを拡大したり、若者の目につきやすいフィールドで活動した方が良いと思う。</p>	<p>・多くの方に美術展を知っていただくよう周知に努めます。</p>	社会教育課
		<p>・瑞浪市交響楽団等の文化活動に光をあて、人的援助や金銭的援助を。クラシックの演奏会を定期的に開く。小中学校にも一流の演奏家を呼んで、芸術に触れてもらう機会をつくるなど、文化に力を入れてほしい。</p>	<p>・ホワイエふれあいコンサート事業を通じ、様々な文化芸術団体の活動を支援しています。令和6年1月には同事業において、市民交響楽団によるコンサートを開催する予定です。</p>	社会教育課
		<p>・文化センターは、小さくなるのなら催し物が期待できず反対。むしろ今より大きくして、宣伝をし、集客数を増やし、市の収益につなげてほしい。</p>	<p>・現在の文化センター（中央公民館・図書館）は、建設後40年近く経過しており、建物の老朽化が進んでいます。また、現代の利用ニーズに合わず、利用頻度が低い部屋があります。今後、複合集約化をすることで、現代のニーズに合わせ、使い易く、効率的に維持管理ができる施設に更新します。</p>	企画政策課
	基本方針6 新たなまちづくり	協働のまちづくり	<p>・人と人を繋ぐネットワークをつくる。まちづくりに活かせる人を見つけ出し、活躍してもらう。</p>	<p>・今年度、地域の課題解消や活性化を図るため、各地区にて「地域計画」を策定しています。計画策定の過程でも新たな担い手となる人材の掘り起こしがされています。今後、計画に基づき各地区が行う取組においても新たな人材育成につながるよう支援していきます。</p>
<p>・地域活性に意欲的な人が多い印象があるので、イベントを開催しやすいようなマニュアルや、開催に関する資金援助など、手続きが簡単にできるとよい。</p>			<p>・イベント開催だけでなく、市では協働のまちづくりの推進と活性化を図るため、広く公益的な活動を行う市民活動団体に対し市民活動補助金を交付しています。ぜひご活用ください。</p>	市民協働課
<p>・自治会において、役員の引き受け手を探すのに苦労している。核家族で共働きとなると活動は難しい。無駄な集まりが多い。時代にあった市政運営をお願いしたい。</p>			<p>・担い手不足については、各地区が策定する「地域計画」でも重要な課題であり、解消に向けた取組も計画されています。各地域の実情や時代にあった自治会運営ができるように協力、支援していきます。</p>	市民協働課
<p>・土岐地区まちづくりがはじめた「草刈り女子育成教室」に期待している。協働のきっかけをつくるこうした動きに夢を感じる。</p>			<p>・地区の取組は、他地区が参考とできるように広く紹介するとともに情報共有をしています。</p>	市民協働課

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
	情報共有	<p>・ 県外の方が、瑞浪市の名前を知らないことが多い。瑞浪市を知ってもらえる情報発信をしてほしい。</p>	<p>・ 今年4月に、瑞浪市初の観光大使として、麗澤瑞浪高校出身のプロゴルファー神谷そらさん、バサラ瑞浪普及振興会さんを委嘱しました。神谷さんは、プロ1年目ながらツアー2勝を飾るなど活躍され、バサラ瑞浪普及振興会さんは、北海道札幌市でのYOSAKOIソーラン祭り、名古屋市でのにっぽんど真ん中祭りなど全国各地のイベントに参加され、瑞浪市をPRしていただいています。また、今年3月に制作した市のシティプロモーション動画「奇跡の化石」は、YouTubeで58万回以上再生され、公益社団法人映像文化製作者連盟が主催する映文連アワード2023で優秀企画賞を受賞するなど話題になりました。SNS等も活用し、多くの方に瑞浪市を知っていただけるよう情報発信していきます。</p>	企画政策課
		<p>・ 仕事や勤労の情報をもっと知りたい。新聞広告では市内の情報がわからない。</p>	<p>・ 市役所1階の市民ホールにハローワークの求人情報が検索できる端末を設置しています。この端末は無料で自由にお使いいただけますのでぜひご利用ください。</p>	商工課
		<p>・ 広報等の印刷物も電子化すれば、配る手間も資源の無駄にもならないと思う。</p>	<p>・ 広報みずなみは、市ホームページ、スマートフォンアプリ「マチイロ」、電子書籍「Gifu ebooks」でも閲覧することができます。しかしながら、インターネットが利用できない市民の方もいらっしゃいますので、印刷物でお届けしています。</p>	企画政策課
		<p>・ 5Gエリアに対応してほしい。</p>	<p>・ 民間事業者により、5Gエリアが拡大されていくものと考えています。</p>	企画政策課
		<p>・ 電波状態、通信速度が悪いので生活しづらい。改善してほしい。</p>	<p>・ まずは、ご利用の携帯電話事業者に対して、電波状況の改善をご要望ください。</p>	企画政策課
		<p>・ マイナンバーカードを瑞浪市民は100%保持しているとなれば、なぜ?とメディアも注目すると思う。カードを持つ特典など、取組を考えてほしい。</p>	<p>・ 現在、マイナンバーカードを所持することによる瑞浪市独自の特典はありませんが、証明書コンビニ交付サービスの開始等、活用場面の拡大を図っています。今後も先進自治体の取組等を注視し、対応を検討します。</p>	市民課
		<p>・ 将来のビジョンを明確に、誰もが住みやすいまちづくり、魅力づくりをお願いしたい。</p> <p>・ 人口減少、少子高齢化対策に取り組んでほしい。今後は人口減少を前提とした地域構想が必要だと思う。</p> <p>・ 観光施策と移住施策を混同する事のないよう進めてほしい。観光よりも今の住民が外へ流出するのを防ぐよう、暮らしやすい道路や、施設が整ったまちづくりに予算を使ってほしい。</p> <p>・ 移住者への補助金も増やしていくべきだが、瑞浪に住んでいる人たちに対しての施策も考えてほしい。</p> <p>・ 将来を担う若者が住み続けたいと思える市にしてほしい。若者が戻ってきてくれる、若者が働きやすく住みやすい魅力あるまちであってほしいと思う。もっと若い人が集まることに予算を使ったほうが良い。</p>	<p>・ 魅力あるまち、住みやすいまちを目指してまちづくり施策を展開しています。移住定住、企業誘致等の施策を展開することで人口減少の抑制につなげていきます。</p>	企画政策課

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
	行財政運営	・ 過疎化が進んでいる地区に人が流れるような施策を考えてほしい。	・ 各地域において、特色あるまちづくり活動により持続可能な地域づくりを進めており、これらの取組を積極的に支援しています。また、魅力ある地域資源を活用すべく、その魅力を市内外に積極的に発信します。	企画政策課
		・ 若い世代、幅広い世代の考えや意見を取り入れてほしい。	・ 昨年度より、若い目線でまちの魅力向上や課題解決を図る目的で、学生が主体の「ミライ創ろまい課」を結成し、月2回程度の活動を行っています。また、毎年、市内3高校、1大学の学生のみなさんと市長と語る会を開催し、ご意見をいただいています。	企画政策課
		・ 若者の結婚施策を推進してほしい。	・ 個人向けの施策では、結婚相談所を月3回開設し、お見合いをサポートしているほか、岐阜県内他市町村の結婚希望者とマッチング可能なアプリ「おみサポ・ぎふ」への登録受付や利用補助を行っています。集団向けの施策では、主に結婚相談所の利用者に対し、県主催の婚活イベント等の案内をしています。こうした施策について、更なる周知に努めます。	子育て支援課
		・ 税金の使い道がわからない。市税が公平に受けられるように使ってほしい。	・ 限られた税金を有効に活用し市民の皆様にも納得いただけるように、優先順位をつけて各種事業に充てるよう努めています。皆様からいただいた税金は、医療費助成や介護・自立支援に係る給付等の民生費、ゴミやし尿の収集・処理等の衛生費、小中学校の管理・運営等の教育費、道路の新設・維持補修等の土木費、火災や救急対応等の消防費等の公共サービスに広く使わせていただいています。	総務課
		・ 各種租税を減税してほしい。	・ 現在のところ、市単独での市税等の減税は考えていません。	税務課
		・ 市議会議員の意識レベルを高めてほしい。	・ 今後も地域の課題や行政の問題について皆様のご意見を聴取しながら、解決に向け日々研鑽していきます。	議会事務局総務課
		・ 人口に対して議員数が多い。議員数を減らしてほしい。	・ 令和5年2月の市議会議員選挙が無投票であったことをきっかけに、4月に全議員による議員定数検討会を設置し、議会報告会等を開催して市民の皆様からいただいたご意見を参考に協議してまいりました。全国との比較からも3万6千人程度の市における議員16人の定数は多い訳ではありません。また、議員定数の削減は議論の多様性を損なう可能性があるため、必ずしも好ましいことではありません。しかしながら、市議会では今後も見込まれる人口減少を大きな要因として削減すると判断した上で検討を重ね、本会議や委員会における多様性のある議論の妨げにならないよう削減数を2名と決定し、次回の市議会議員一般選挙から適用するとして令和5年12月定例会にて条例改正議案を可決しました。	議会事務局総務課
		・ 市長、市職員は市民の立場で業務に取り組んでほしい。 ・ 職員の対応が悪い。	・ 市職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務しています。引き続き、市民の皆様のお声に耳を傾けるとともに、誠実に対応し、信頼される職員の育成を図ります。	秘書課
		・ 住民票や印鑑証明をコンビニで発行できるよう早く対応してほしい。	・ 令和6年3月4日から、マイナンバーカードを利用した各種証明書のコンビニ交付サービスを開始予定です。	市民課、税務課

基本方針	施策	主な自由意見	市の考え方	記入担当課
		<ul style="list-style-type: none"> 保護猫活動をしているが、市として活動に力を入れてほしい。助成金を出している市もあるので、瑞浪でもやってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 市では、猫の飼い方指導や地域猫活動については県と連携して対応していますが、保護猫活動に対する市の助成については、現在導入の予定はありません。県の状況や近隣自治体の対応を参考にしつつ、今後継続して検討していきます。 	環境課
		<ul style="list-style-type: none"> アンケートもやるだけ満足はやめてほしい。アンケートの回答結果を瑞浪市民が分かるようにしてほしい。どのように利用され、活かされているのかわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民アンケートは、市民生活の現状やまちづくりに対する意見や要望、第6次瑞浪市総合計画において施策の効果を測る指標の現状値を把握するため、また、第7次瑞浪市総合計画策定のための基礎資料とすることを目的に実施しています。この結果を踏まえて、効果的な施策の検討や指標の見直しを行います。アンケート結果は、広報みずなみ及び市ホームページで公表していますのでご覧ください。 	企画政策課
		<ul style="list-style-type: none"> アンケートを三つ折りにした時にホチキスが邪魔だった。 	<ul style="list-style-type: none"> ご不便をおかけしました。次回よりアンケート委託業者への指示を徹底します。 	企画政策課
		<ul style="list-style-type: none"> 選択肢に「わからない」があるとよかった。 	<ul style="list-style-type: none"> アンケートの集計結果は各種施策の目標指標に用いており、選択肢を変更すると結果の経年比較がしづらくなることから、選択肢を変更する予定はありません。ご理解のほどお願いします。 	企画政策課